

大阪北部を震源とする大きな地震に対して  
全国の会員の皆さんからお見舞いの声が届きました。  
被災地の皆さんからは

『エレベーターがしばらく停まってしまい不安でした』

『水のタンクにひびが入ってしまいました』

『こんな時の安否確認をどうするか体験を共有したいです』

といったメールが寄せられています。

協会としては、出来ることはさせていただきますので  
どんなに小さなことでもご連絡下さい。

まずは、大きな余震がないことをお祈りしています。

## ◆ 要望書を片手に議員会館を巡る

前回のニュースレター第21号でお知らせしたように、5月29日（火）に日本語教育推進議員連盟の第10回総会が開かれ、「日本語教育推進基本法案（仮称）政策要綱」に関する説明がありました。内容を改めて添付します。 【添付資料1】

全専日協では6月11日（月）に執行役員会を開き、話し合った結果、「教育の質の向上を目指す」という法案の目的のためにも、専門学校・各種学校の位置づけを法案の中で明確にするよう求めることにしました。そして、執行役員の間で要望書を作成しました。要望の主旨は、政策要綱の中の、五、関係者相互間の連携強化、の項目に「専門学校・各種学校」という文言を入れることです。最新の要望書を添付します。 【添付資料2】



6月18日（月）要望書を手に、議員連盟の中で中心的な役割を担っている国会議員の皆さんを訪ねました。メンバーは、情報共有委員会の委員長で、議員の皆さんへの訪問をアレンジした深堀和子副会長をはじめ、武田哲一副会長、池田俊一監事、江副隆秀連携会員、古屋和雄理事、西村学事務局長の6名でした。

- 午前中は参議院議員会館に里見隆治議連事務局次長を訪ねることになりました。里見議員が在京中ではないことはあらかじめお知らせいただいていたのですが、川崎市議会の菅原進議員の仲立ちで、佐々木さやか参議院議員が対応して下さいました。我々の説明に熱心に耳を傾けておられた佐々木議員から、翌日には里見議連事務局次長に要望書が手渡し丁寧に佐々木議員から内容をご説明いただきました。また日本語教育推進基本法の作成にご尽力頂いているのは議連幹事の浮島智子先生であるとの情報を里見先生からお伺いし、佐々木議員に会談の設定をお願いしたところ、6月28日(木)にお時間を頂けることになりました。



佐々木さやか先生と

- 午後は、まず衆議院議員会館で馳浩議連事務局長に要望書を届けました。3月に開いた全専日協の総会企画で講演された時と同じ、親しみのある笑顔で対応され、しっかり要望書を受け取って頂きました。



馳浩 議連事務局長と

- 次に、再び参議院議員会館に移動し、石橋通宏議連事務局次長に面会しました。10分しかとれないという約束の時間を越えて、およそ20分、我々の要望の理由を聞き要望書を受け取られました。



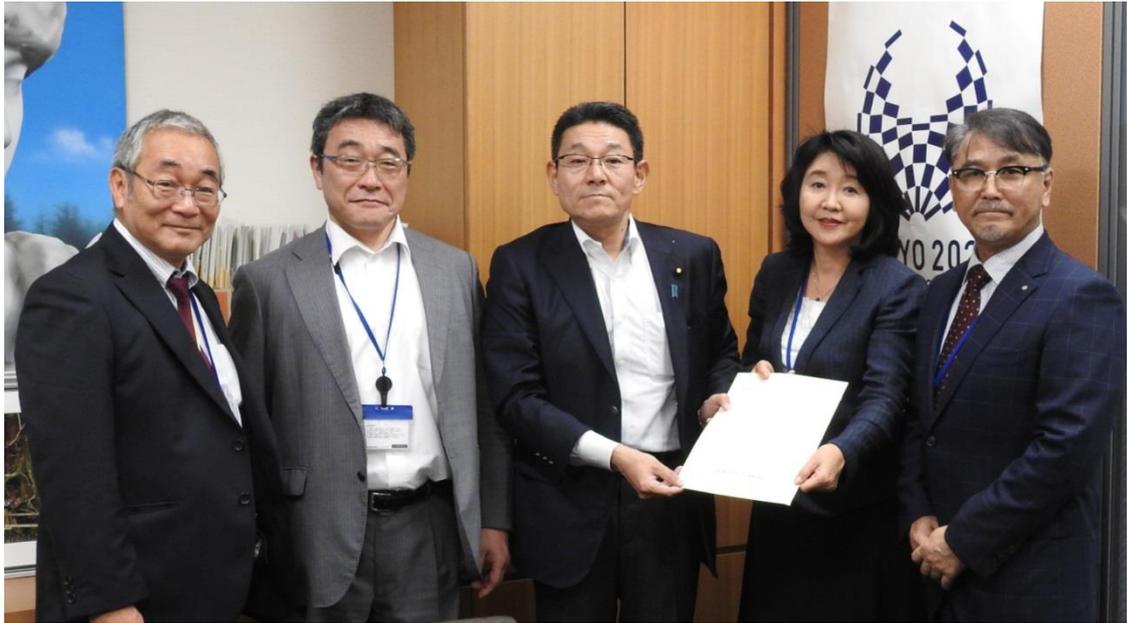
石橋通宏議連事務局次長と

- 更にもう一度衆議院会館に回り、河村建夫議連会長のもとを訪ねました。河村会長はいくつもの会長・委員長を兼任しておられ不在でしたが、我々の大沼淳会長が日本私立大学協会の会長でもあるところから親交が厚く、秘書の大滝健次さんが大切に要望書を預かって下さいました。



河村建夫議連会長秘書の大滝健次さんと

- そして夕方5時に、笠浩史議連幹事長に面会し、我々の主旨をご説明し、そのまま中川正春議連会長代行のもとに同行して下さいました。長年にわたって、海外から日本にやってくる人たちとの共生の道を切り開くことに力を注いでこられた中川議員だけに、日本語教育の質の向上のために専門学校・各種学校が果たしている役割に理解を示されました。また前向きないくつかのアドバイスを頂き力強く感じました。



笠浩史議連幹事長と



中川正春議連会長代行と

以上、6月18日(月)の議員会館巡りについてかなり詳細に皆さんにお知らせしました。ひとつには議員の皆さんが超党派で力を合わせている様子をお伝えしなければならないと思ったこと。もうひとつには、要望書をお渡しする時に皆さんが全専日協の会員名簿を見ながら、この要望にはどれだけの会員の声が反映されているのかを確認されていることもお伝えしたいと思ったからです。

「教育の質の向上」をこれからも実行しようとしている我々の存在は、「日本語教育推進基本法」の中でしっかり位置づけられなければなりません。「教育の質の向上」を願っているのは、留学生であり海外から日本にきて生活している人たち自身だからです。

## ◆ 理事会・総会は6月29日（金）に開催

理事会・総会が近づいてきました、当日の式次第は次の通りです。

2018年6月29日（金） 【文化学園 C041 国際会議室】

理 事 会 13:00～14:00

総 会 14:15～15:15

総会企画① 15:30～16:30

講演「在留資格認定に関する最近の状況と課題」

法務省（登壇者未定）

総会企画② 16:45～17:30

講演 シリーズ「私と日本語教育」

全専日協 筆頭副会長

外語ビジネス専門学校理事長

深堀 和子 氏

懇 親 会 18:00～20:00

（新宿栄寿司 西口店）



出欠確認の締め切りは6月20日でした。まだお返事をいただいていない学校がいくつかございます。出席できない場合は、委任状をお送りください。 【添付資料3】

2018年6月21日  
全国専門学校日本語教育協会  
ニュースレター担当